

平成29年度取組状況

ものづくり工学科 一般科 (職)准教授 (氏名) 篠原知子

取組状況	
教育	<p>1. 基礎数学 I、II では方眼紙を印刷した教材にグラフを重ねて書き込むことで関数のグラフの平行移動や拡大等を視覚的に理解させる教材を作成した。</p> <p>2. 数学特論Iでは、編入学試験対策として過去問題集を配布した。長期休業中に希望者対象の電通大対策の補講を2回、専攻科の過去問を用いた模擬試験を1回行い実践力の向上を図った。</p> <p>3. 線形代数IIでは、固有値・固有ベクトルの応用として、グループ毎にランキングを作成し、プレゼンを行うアクティブラーニング型の授業を行った。</p> <p>4. 課題研究では、グループ毎に数学ソフトウェアを用いた教材を作成し、調査・教材の改良・成果の発表を行うアクティブラーニング型の授業を行った。</p>
研究	<p>1. 学会発表 (1) Local invariant set for a rational map of two variables at a fixed indeterminate point, 2017年12月12日, RIMS Workshop on Complex Dynamics 2017, 京都大学 (2) アクティブラーニングによる固有値問題の実践的教育プログラムの検討, 2017年8月22日, 福永修一, 保福一郎, 篠原知子, 高専フォーラム2017, 長岡技術科学大学</p> <p>2. その他 (1) アメリカ数学会運営論文データベース MathSciNet にレビュー(MR3690088)を寄稿</p>
社会貢献	<p>1. 日本数学会函数論分科会委員</p> <p>2. 出前授業「折り紙の工学への応用」5件(品川区立伊藤学園、世田谷区立玉川中、世田谷区立千歳中、荒川区立第三中、国分寺市立第五中)</p>